



氏家駅東地区まちづくりニュース

令和7年12月発行【第3号】
さくら市建設部都市整備課

日頃より、氏家駅東地区のまちづくりにご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。氏家駅東地区のまちづくりに関する最新情報と、今後の予定等についてお知らせいたします。

氏家駅東地区魅力向上まちづくり基本計画 説明会の開催について

市では現在、市の中心部である氏家駅東地区のまちづくりを進めており、令和4年に「氏家駅東地区魅力向上まちづくり基本構想」を策定し、その後、構想実現に向けて、都市計画道路等の整備区域や整備手法等を示した「基本計画」の策定に取り組んでいるところです。

基本計画の策定にあたり、学識経験者・関係行政区長・商工関係者・交通事業者・市議会議員・行政機関が一堂に会した懇談会を設置し、将来に向けたまちづくりの意見交換を実施し、基本計画の案を作成しました。

つきましては、基本計画を広く周知し、意見や要望を把握するため基本計画の説明会を以下のとおり実施します。

日時	対象行政区	開催場所
令和8年1月27日(火) 18:00開始19:00頃まで	栄町/石町/仲町	市役所第2庁舎 2階 第1・2会議室
令和8年2月 6日(金) 18:00開始19:00頃まで	上町/新町/横町	

※対象行政区の方で対象日に参加できない場合は、どちらかの日に参加可能です。

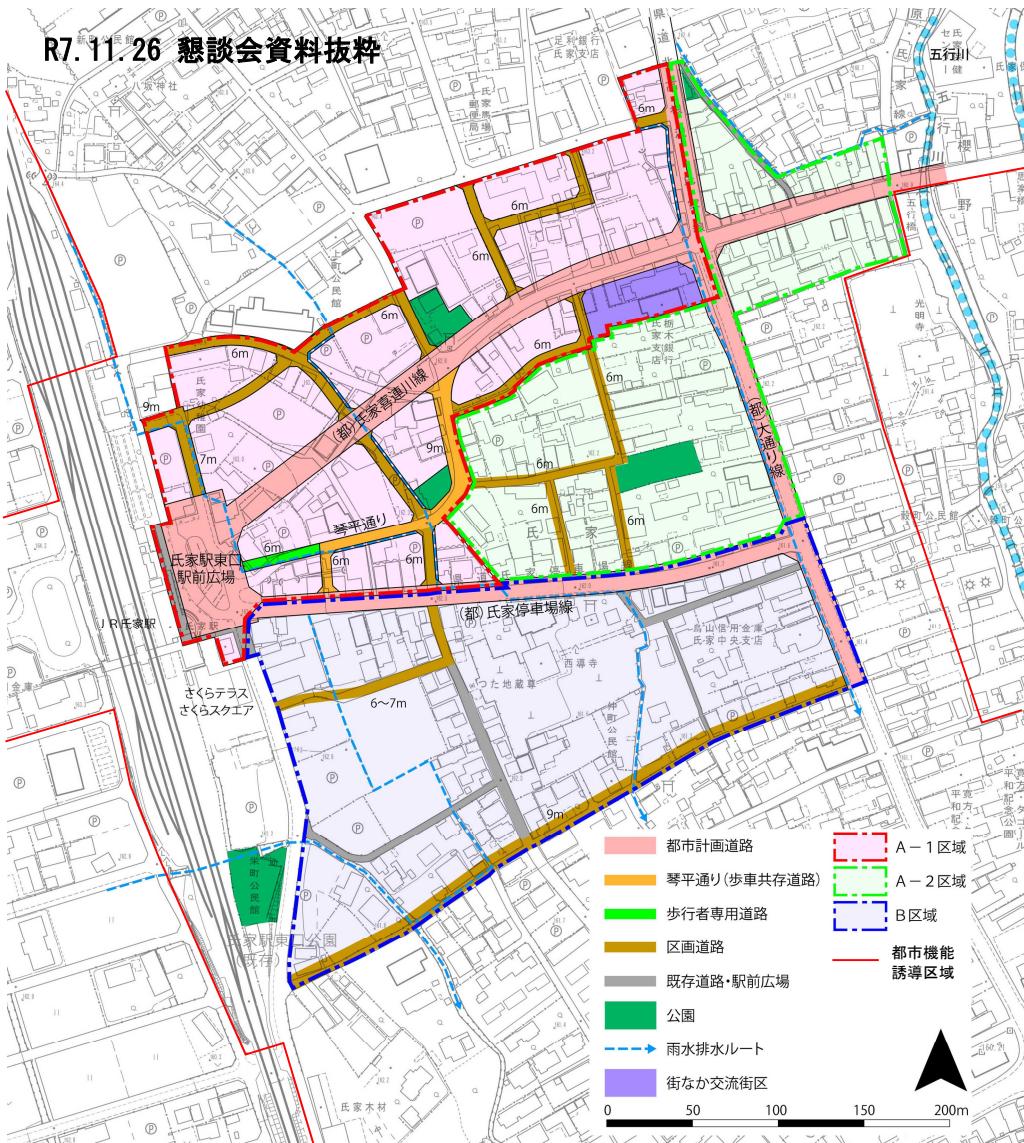
第2回まちづくり基本計画策定懇談会を開催しました



現在、市では、令和4年8月に策定した「氏家駅東地区魅力向上まちづくり基本構想」を実現するため、基本計画の策定に取り組んでいます。

9月の懇談会に引き続き、計画に関係する方々の様々な意見を反映するため、令和7年11月26日（水）駅東地区の市民活動支援センターにおいて、第2回氏家駅東地区まちづくり基本計画策定懇談会を開催しました。

会議では市長や会長のあいさつ後に、会長の宇都宮大学長田先生により議事が進行しました。最終的な基本計画(案)が資料として示され、現在住んでいる家は今後どのようになるのかの質問や、駅前ロータリーへの意見や、事業の財源や計画人口に対する意見が出ました。



■主な意見

Q:高齢者世帯で1階のお店は営業しておらず、2階に住んでいる人は家はどのようになるのか？

A:土地区画整理事業(A-1区域)で移転の対象となった場合、市からの移設補償費により曳家や再築で移転していただけるようお願いすることになります。

Q:事業の財源はどのように考えているのか？

A:事業費の半分を国等の補助金で賄い、残り半分は市費を想定しております。市費のうち90%を起債、10%を一般財源で賄うと、年間の支出は一般会計予算の1%未満となります。

Q:計画人口について、推計となっているが実数にはならないか？

A:現時点で抽出すると対象の行政区に住んでいる方が全部集計されてしまうが、今後の調査で実数を把握していきたいと考えています。

Q:大通り線について、電柱が交通の妨げになっているなどの課題があり、地元からも要望が出ているので、地区の課題に追加していただきたい。

A:追加を検討いたします。

Q:駅前ロータリーの北側に計画している駐車場は使わないと思う。

A:駅前の混雑を少しでも解消できればと考えております。

■会議の結果

基本計画（案）の地区の課題に「大通り線」を追加することで、計画内容は了承となりました。

現地の測量調査を実施しております

位置図



令和7年12月上旬から令和8年1月中旬にかけて
現地測量が実施しております。

(令和7年11月25日行政区回覧済み)

この測量は、栃木県矢板土木事務所の発注により、
将来の都市計画道路をどのように整備するかを検討す
るための平面図を作成するものです。

【お問合せ先】

さくら市 建設部 都市整備課 市街地整備係

詳細はコチラから

